

平成27年度全国学力・学習状況調査結果の概要【中学校】

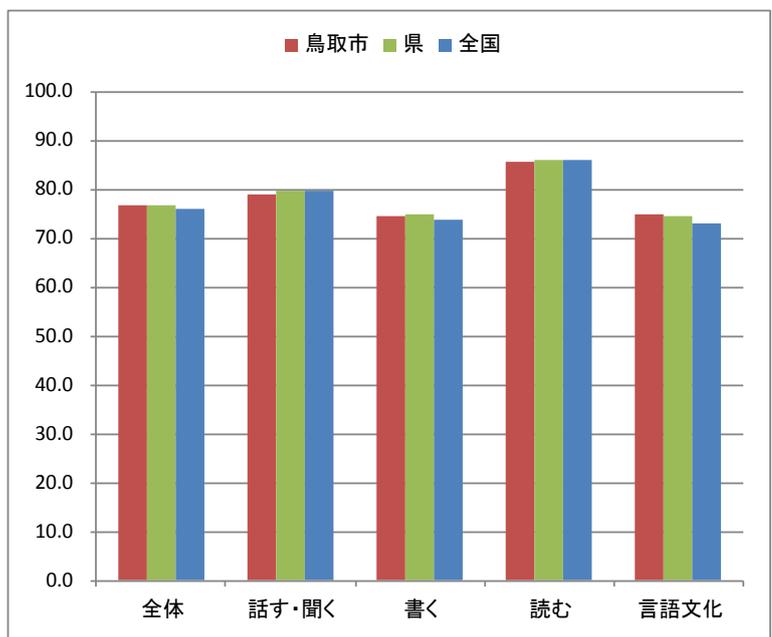
鳥取市教育委員会

平成27年4月21日に、すべての中学校3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査について、鳥取市の概要をお知らせします。この調査により測定できる学力は一部ではありますが、児童の学力・学習状況を把握する資料として活用できます。

教科に関する調査から 一 国語・数学（A〔知識〕・B〔活用〕）、理科一

※ 表及びグラフの数値は、すべて平均正答率(%)を表しています。

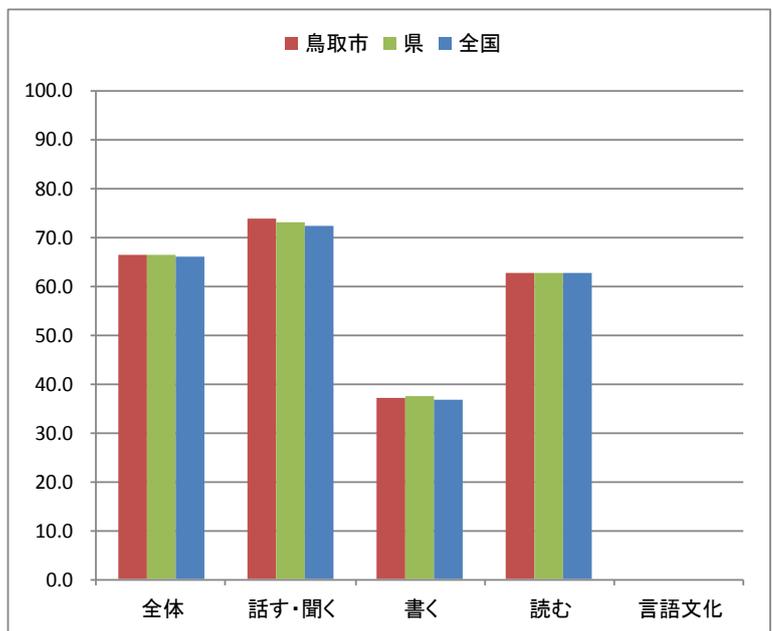
国語A	鳥取市	県	全国
全体	76.8	76.9	75.8
話すこと・聞くこと	78.9	79.6	79.7
書くこと	74.4	75.0	73.6
読むこと	85.5	85.9	86.1
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	74.7	74.5	72.9



国語A〔主として「知識」に関する問題〕

○ 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」においては、全国平均を上回っています。(全国との差+1%以上)
他の領域においては、全国平均とほぼ同じです。(全国との差±1%未満)

国語B	鳥取市	県	全国
全体	66.3	66.2	65.8
話すこと・聞くこと	73.7	73.1	72.2
書くこと	37.1	37.3	36.7
読むこと	62.7	62.8	62.6
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			



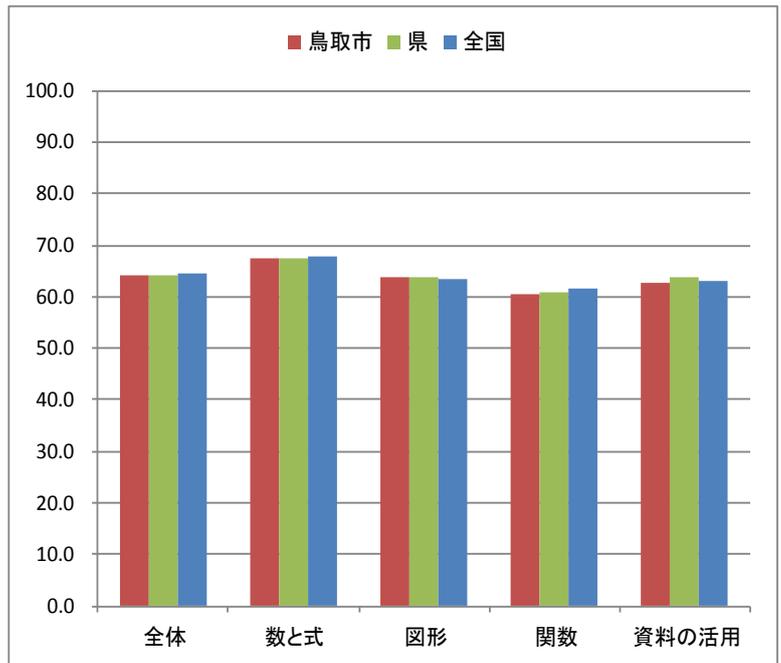
国語B〔主として「活用」に関する問題〕

○ 「話すこと・聞くこと」領域においては、全国平均を上回っています。(全国との差+1%以上)
他の領域においては、全国平均とほぼ同じです。(全国との差+1%未満)

数学A	鳥取市	県	全国
全体	64.2	64.3	64.4
数と式	67.6	67.3	67.7
図形	63.9	63.8	63.4
関数	60.6	61.0	61.7
資料の活用	62.6	63.7	63.0

数学A〔主として「知識」に関する問題〕

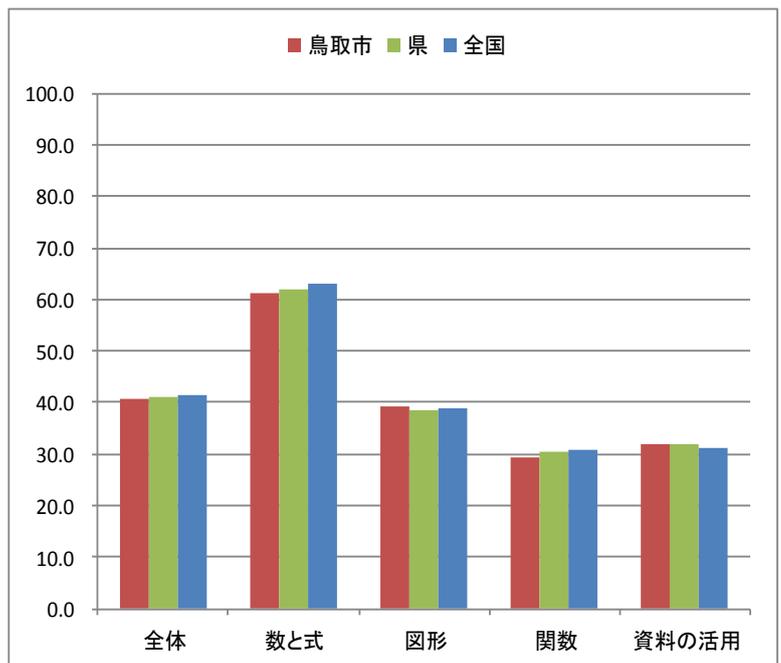
○「関数」領域においては、全国平均を下回っています。(全国との差-1%以上)
他の領域においては、全国平均とほぼ同じです。(全国との差±1%未満)



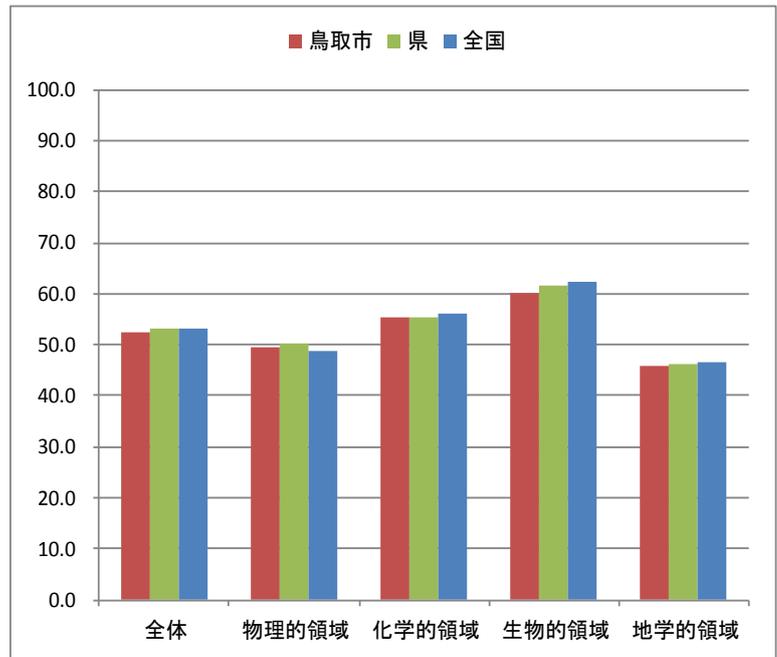
数学B	鳥取市	県	全国
全体	40.8	41.2	41.6
数と式	61.4	61.9	63.2
図形	39.1	38.6	39.0
関数	29.2	30.5	30.7
資料の活用	31.9	31.8	31.2

数学B〔主として「活用」に関する問題〕

○「数と式」及び「関数」の領域においては、全国平均を下回っています。(全国との差-1%以上)
「図形」及び「資料の活用」領域においては、全国平均とほぼ同じです。(全国との差+1%未満)



理科	鳥取市	県	全国
全体	52.6	53.0	53.0
物理的領域	49.6	50.1	48.9
化学的領域	55.5	55.2	56.2
生物的領域	60.2	61.7	62.2
地学的領域	45.9	46.2	46.4



理科

○「生物的領域」においては、全国平均を下回っています。(全国との差-1%以上)
他の領域においては、全国平均とほぼ同じです。(全国との差±1%未満)

生徒質問紙調査から ー学習習慣や生活習慣などに関する質問ー

- 9割以上の生徒が、「朝食を毎日食べる」「毎日同じくらいの時刻に起きる」と回答しています。
- 9割以上の生徒が、「学校の規則を守る」「人の気持ちが分かる人間になりたい」「いじめはいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と回答しています。
- 9割以上の生徒が、「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」と回答しています。「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」「自分にはよいところがあると思う」「将来の夢を持っている」の項目については、全国平均とほぼ同じです。
- 9割以上の生徒が、「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる」と回答しています。
- 9割以上の生徒が、「国語の勉強は大切だ」「数学ができるようになりたいと思う」と回答しています。「数学の勉強は大切だ」と回答した生徒の割合も全国平均を上回っていますが、「数学の勉強は好き」「数学の授業の内容はよく分かる」の項目については、全国平均をかなり下回っています。
- 家庭学習については、9割以上の生徒が「宿題をする」と回答しています。一方で、「予習をする」の項目については、全国平均をかなり下回っています。